

【一般社団法人全国専門学校情報教育協会（研修委員会）令和7年度 研修ニーズアンケート】

学校名： _____

お名前： _____ 部署・役職： _____

eメール _____

*ご記入いただいた内容は、研修企画の参考としてのみ利用させていただき、それ以外の目的では一切利用いたしません。
*書ききれない場合は別紙にご記入いただいても結構です。

専門学校の教員・職員、およびその管理者の方にお伺いします。

1. 現在担当されている教科・業務の内容をお聞かせください。

2. 担当されている業務の課題として緊急性の高いと感じているものに○を付けてください（複数可）。

- | | | |
|---------------------|-------------------|--------------|
| 1) 教職員の資質向上 | 2) 学生が主体的に学ぶ授業づくり | 3) 基礎学力の向上 |
| 4) 授業評価 | 5) 学生指導（メンタル面） | 6) 学生指導(学習面) |
| 7) 学生指導（生活面） | 8) 就職指導 | 9) 企業との連携 |
| 10) 募集・広報 | 11) 留学生対応 | 12) 組織管理 |
| 13) 教育 DX、教育の ICT 化 | 14) 生成 AI の活用 | |
| 15) その他（具体的に | | |

_____)

3. 前の設問で選択した問題や課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？ また、新技術や、産業界からの教育ニーズ（求人ニーズ）が高い技術、あるいは授業展開に活用できる教授法や指導ノウハウなど、“現場の教員の方” 向けの技術研修などに関するご希望をお聞かせください（IT 系、非 IT 系とも）。

研修テーマ	内容	形式	対象者	日 数	実施時期

*書ききれない場合は別紙にご記入いただいても結構です。

形式例 ・他校の事情を知るための事例発表セミナー

・情報交換を目的としたディスカッション形式のセミナー（宿泊あり／なし）

・教授法やグループワーク指導法などを身につけるための知識習得型セミナー

4. 対面・研修会場で実施する研修会について、以下設問にお答えください。

- ・パソコン等を用いた演習や、グループディスカッションを伴う研修は、2～3日を要するものが多くなります。実施時期・日数などについて当てはまるもの全てに○を付け、ご意見等をお書き添えください。

・研修時期について

- 1) 夏休み期間中の実施が良い → 夏期休業期間 ____月 ____日～ ____月 ____日（通常授業が無い期間）
- 2) 学期中でも金曜または月曜と、土・日を組み合わせた開催であれば可
- 3) 土・日なら参加可能
- 4) 土・日は参加不可
- 5) 告知期間が長ければ調整可能 → 最低 ____ 日以上前の告知が必要
- 6) 新技術の紹介など、講演形式で半日程度のセミナーなら参加可能
- 7) 他：（具体的に _____）

・日程について

本会の研修は、ご遠方の方にもご参加いただきやすいよう初日は午後スタート、最終日は15時頃終了というパターンで行っていますが、東京で開催される場合・・・

- 1) 初日は午後スタート、最終日は15時頃終了のパターンでよい
- 2) 初日は午前中からでも良い
- 3) 最終日の終了時刻は遅めでも良い
- 4) その他：（具体的に _____）

5. オンラインの研修会について

当会では、今後、オンラインを中心にセミナー・研修会の企画・実施を予定しています。オンデマンド配信では移動に伴う負担がないこと、視聴時間が都合で自由に設定できること、何回も視聴可能であること等から効果的にセミナー・研修会を実施できると考えています。以下設問にお答えください。

・オンラインセミナー・研修会の時間は、1回あたりどの程度の時間が良いと思いますか。

- 1) 1時間程度
- 2) 2から3時間程度
- 3) 4から6時間程度
- 4) 1日程度（8時間程度）
- 5) 2日間程度
- 6) その他：（具体的に _____）

・ライブで参加する場合、受講に都合のよい時間はありますか。

- 1) 午前
- 2) 午後
- 3) 夕方（業務終了後）
- 4) その他：（具体的に _____）

・オンラインセミナー・研修会の参加形態について、お聞かせください。

- 1) リアルタイムで参加したい
 - 2) オンデマンド（録画したビデオ視聴）で受講したい
- ※理由をご記入ください

6. 職業実践専門課程の設置・運営について、現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

例・企業と連携した教員研修の機会が少ない、時間確保が難しい ・連携先企業・業界団体との各種調整・手続き など

7. 生成 AI の授業への活用、学校・教務業務への活用、学生の利用等について、現在の取組状況、抱えている問題や課題等がございましたらご記入ください。

8. 学校評価（自己評価・学校関係者評価・第三者評価）及び情報公開について、抱えている問題・課題等がございましたらご記入ください。

9. 教育 DX、教育の ICT 化について、現在の取組状況、抱えている問題や課題等がございましたらご記入ください。

10. 現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。どんな些細なことでも結構です。

例・心の問題を抱えた学生に対し、日常 教職員が心がけるべき具体的な事項 ・授業の質の向上策と授業評価のあり方
・学生募集に関する、市場調査や営業戦略ノウハウの確立 ・「学生を惹きつけてやまない教育」のあり方 など

ご協力ありがとうございました

5月30日（金）までにご返送ください。返送先：FAX 03-5332-5083 Email : memberinfo@invite.gr.jp